



身体拘束ゼロ宣言

当施設では、介護を受けるすべての人の人権が尊重され、人間としての尊重を持って、安心して穏やかに過ごしていくために、以下の5つの方針に沿って、「身体拘束ゼロ宣言」をしています。

- ① トップが決意し、施設が一丸となって取り組みます。
- ② みんなで議論し、共通の意識を持ちます。
- ③ まず、身体拘束を必要としない状態の実現を目指します。
- ④ 事故の起きない環境を整備し、柔軟な応援態勢を確保します。
- ⑤ 常に代替え的な方法を考え、身体拘束するケースはきわめて限定的に行います。

■介護保険指定基準の身体拘束禁止規定

「サービスの提供に当たっては、当該入所者（利用者）または他の入所者（利用者）などの生命または身体を保護するためやむを得ない場合を除き、身体拘束そのほか

入所者（利用者）の行動を制限する行為を行ってはならない」